

## 「正月 豆腐餅作り」

ハ幡だより

令和4年1月12日、お正月行事として豆腐餅作りを行いました。材料は米粉と豆腐です。行事委員会の皆さんが工夫を凝らし、ご利用者の皆様が少しでもお正月のお餅を食べた雰囲気になれるように考案した特製のお餅です。

お餅の上には北海道産の餡子を乗せ、さらに信州産リンゴの砂糖煮も付いたとても豪華なおやつになりました。どの様な食感になるか、どんな味だろうかと興味が尽きない様子で「早く食べてみたいね」と大変に盛り上がっていました。出来上がりを目の前を見ると「豪華だね」「本物みたいね」と喜んで召し上がられました。食後には「美味しかった」「お餅らしくて正月の雰囲気が出ていた」と高評価を頂きました。



サクラポート八幡 委員会紹介 今月は「認知症勉強会」を紹介します。

認知症をより深く理解する勉強会（メンバーが中心に月に2回、スタッフ全員が対象）に実施しています。介護の方法や声の掛け方、どのような事に不安や心配をしているかなどを話し合い、より添える介護に繋がれることを目指しています。

●委員会メンバー 介護職員 中曾根さん 立川さん 丸山さん 田中さん

質問：勉強会の目的は何でしょうか？

答え：認知症に対する基礎知識は日々の業務を重ねることで失念してしまいがちです。またご利用者の情報を得ることは、考えに「共感」することにつながります。勉強会で定期的に基本を学び直し、ご利用者の方に対する寄り添い方を私たちが考えるきっかけにしています。

認知症の方の症状は様々であり、抱えている不安や悩みも個人により多様です。勉強会を通し「こんなことが不安なんだ」「こんなことをすれば安心できるかもしれない」と少しでも良いケアができるよう取り組んでいます。

質問：伝えたいことはありますか？

答え：認知症の方は「物事のとらえ方」がこれまでとは違ってしてしまうことです。

覚えにくかったり、逆に思い出せなかったり、自分のいる場所や日にちが分からない等、多くの「不安」を抱えます。まずは、優しく声をかけて「安心」してもらうことが大切だと思います。